

JEITA バッテリ動作時間測定法・測定条件（2020 年下期／1 月発表モデル）

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

■測定法

JEITA バッテリ動作時間測定法(Ver.2.0)に準拠し、
測定法 a, b の結果の平均値を駆動時間としています。
駆動時間=(測定法 a+測定法 b)/2

※以下の設定条件はコントロールパネル表示方法が「カテゴリ」でのもの。

測定法 a <条件>

- (1)「映画&テレビ」にて、JEITA2.0 測定用動画(格納場所:内蔵 HDD<C:¥Video フォルダ>)を再生する。
- (2)「映画&テレビ」を全画面表示にする。
- (3)プレイヤーの音量を「ミュート」に設定する。
- (4)リピートを「オン」に設定する。
- (5)再生状態で 15 分放置後、AC アダプタを抜いて測定を開始する。

測定法 b <条件>

- (1)2 時間放置後 AC アダプタを抜いて測定を開始する。

測定法 a, b<共通条件>

■設定 1：事前準備を行う

パソコンをご購入時の状態に戻す。

■設定 2：BIOS 関連の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

起動時の「FUJITSU」ロゴ画面で「F2」キーを押下し BIOS メニューを起動する。

- (1)「詳細」→「その他の内臓デバイス設定」にて、以下以外の項目をすべて「使用しない」に設定する
 - ・SD スロット
 - ・センサーハブ
- (2)「詳細」→「その他の内臓デバイス設定」→無線 LAN/Bluetooth®：「無線 LAN のみ」に設定する

<LIFEBOOK U9311X/F>

起動時の「FUJITSU」ロゴ画面で「F2」キーを押下し BIOS メニューを起動する。

- (1)「詳細」→「各種設定」→「自動 Save To Disk」：「オフ」に設定する。

■設定 3：画面表示関連の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

(1)「個人用設定」を、以下に設定する。

「テーマ」→「ハイコントラスト設定」→ハイコントラストをオンにする→テーマの選択「ハイコントラスト 白」

「背景」→「背景」を「単色」に設定して背景色の選択で「白」を選択

「ロック画面」→「スクリーンセーバー設定」→「スクリーンセーバーの設定」：「なし」

「テーマ」→「デスクトップアイコンの設定」→「デスクトップ アイコン」：アイコンのチェックをすべて外す

(2)デスクトップに表示されているアイコンについて表示しない状態にする。

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1)「個人用設定」を、以下に設定する。

「テーマ」→「ハイコントラスト設定」→ハイコントラストをオンにする→テーマの選択「ハイコントラスト 白」

「背景」→「背景」を「単色」に設定して背景色の選択で「黒」を選択

「ロック画面」→「スクリーンセーバー設定」→「スクリーンセーバーの設定」：「なし」

「テーマ」→「デスクトップアイコンの設定」→「デスクトップ アイコン」：アイコンのチェックをすべて外す

(2)デスクトップに表示されているアイコンについて表示しない状態にする。

■設定 4：画面表示関連の設定(2)

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

(1)「インテル® グラフィックス・コマンド・センター」→「システム」→「電源」→バッテリー駆動の電源プランの
パネル・セルフリフレッシュを「オン」に設定する。

(2)自動輝度調整を「オフ」にする。

(3)ディスプレイ・パワー・セービングを「オン」に設定し電力効率を「6」に設定する。

(4)省電力強化を「オフ」に設定する。

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1)「インテル® グラフィックス・コマンド・センター」→「システム」→「電源」→バッテリー駆動の電源プランの
パネル・セルフリフレッシュを「オン」に設定する。

(2)ディスプレイ・パワー・セービングを「オン」に設定し電力効率を「6」に設定する。

(3)省電力強化を「オフ」に設定する。

■設定 5：タスクバーの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1)「タスクバー」→「タスクバー」タブ：「デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す」を「オン」に設定する。

(2)「タスクバー」→通知領域の「システムアイコンのオン/オフの切り替え」：すべて「オフ」に設定にする。

(3)タスクバーのアイコン：「タスクバーからピン留めを外す」に設定する。

(4)検索ボックス、Cortana のボタン、タスクビューボタンを非表示にする。

■設定 6：通知関係の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

- (1) 「タスクバー」→通知領域の「タスクバーに表示するアイコンを選択します」：すべて「オフ」に設定にする。
- (2) コントロールパネルの「セキュリティとメンテナンス」→「セキュリティとメンテナンスの設定を変更」にてグレーアウトされていないチェックボックスを全てオフにする

■設定 7：セキュリティーソフトのアンインストール

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

「マカフィー リブセーフ - インターネットセキュリティ」をアンインストールする。

(セキュリティソフト名が異なる場合は修正ください)

■設定 8：オーディオ関連の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

- (1) 「サウンド」→関連設定の「サウンドコントロールパネル」→「再生」タブの「スピーカー」の「プロパティ」を、以下に設定する。
「レベル」タブ：すべてのスピーカーアイコンをミュート
「全般」タブの「デバイスの使用状況」：「このデバイスを使用しない（無効）」
- (2) 「サウンド」→「録音」タブの「マイク配列」の「プロパティ」を、以下に設定する
「レベル」タブの「マイク配列」：「ミュート」
「聴く」タブの「電源の管理」：「自動的に無効にして電力を節約する」

■設定 9：電源オプションの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

- (1) 「電源オプション」→「FUJITSU 電源設定」の「プラン設定の変更」を選択し、以下の様に設定する。
「バッテリー駆動」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」
「電源に接続」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」
- (2) 「電源オプション」→「FUJITSU 電源設定」→「プラン設定の変更」の「詳細な電源設定の変更」を、以下に設定する。
「デスクトップの背景の設定」→「スライドショー」：「一時停止」
「スリープ」→「次の時間が経過後スリープする」：「なし」
「スリープ」→「次の時間が経過後休止状態にする」：「なし」
「ディスプレイ」→「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」：「なし」
「電源ボタンとカバー」→「カバーを閉じたときの操作」：「何もしない」
「電源ボタンとカバー」→「電源ボタンの操作」：「何もしない」
「電源ボタンとカバー」→「スリープボタンの操作」：「何もしない」
「バッテリー」→「電池切れの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」
「バッテリー」→「バッテリー切れの操作」「バッテリー駆動」：「シャットダウン」「電源に接続」：「何もしない」
「バッテリー」→「低残量バッテリーのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」
「バッテリー」→「バッテリー切れのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」
「バッテリー」→「低残量バッテリーの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」
「バッテリー」→「低残量バッテリーの動作」「バッテリー駆動」：「何もしない」「電源に接続」：「何もしない」
「バッテリー」→「省電源移行バッテリーレベル」「バッテリー駆動」：「0%」「電源に接続」：「0%」

■設定 10 : 画面の明るさの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

バッテリー動作時の「ディスプレイの明るさ」を「33%」に設定する。

<LIFEBOOK U9311X/F>

バッテリー動作時の「ディスプレイの明るさ」を「57%」に設定する。

■設定 11 : システムの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」→「システムの詳細設定」を、以下に設定する。

- ・「詳細設定」タブ→「パフォーマンス」の「設定」→「視覚効果」タブ：「パフォーマンスを優先する」
- ・「システムの保護」タブ→「ローカルディスク(C:)(システム)」→「構成」→「設定の復元」：「システムの保護を無効にする」
- ・「リモート」タブ：「このコンピューターへのリモートアシスタンス接続を許可する」の選択を外す。

■設定 12 : セキュリティ関係の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1) 「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows Defender ファイアウォール」→「Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化」を、以下に設定する

「プライベートネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)」

「パブリックネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)」

■設定 13 : サービスの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1) 「コントロールパネル」→「インデックスのオプション」→「変更」→「インデックスが作成された場所」→「選択された場所の変更」：すべてのチェックを外す

(2) 「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「管理ツール」→「サービス」→「Windows Defender Firewall」→「プロパティ」を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

(3) 「管理ツール」→「サービス」→「Windows Search」→「プロパティ」を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

(4) 「管理ツール」→「サービス」→「Windows Update」→「プロパティ」を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

(5) 「管理ツール」→「イベントビューアー」→「アプリケーションとサービスログ」→「Microsoft」→「Windows」を、以下に設定する

「Windows」フォルダ内にあるフォルダを開き、表示された項目：「ログの無効化」

※「Windows」フォルダ内にあるすべてのフォルダの項目について、「ログの無効化」を行う

■設定 14：タスクスケジューラの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「管理ツール」→「タスクスケジューラ」にて、アクティブなタスクに表示されているタスク：ステータスパネルスイッチ関連以外の変更可能なタスクをすべて「無効」に設定する。

■設定 15：システム構成の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

(1) 「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「管理ツール」→「システム構成」→「サービス」で「Microsoft のサービスをすべて隠す」のチェックをつけた後、「FUJ02E3 Device Driver – Utility Service」以外のチェックを外す。

(2) 「タスクマネージャー」の「スタートアップ」の「Realtek HD Audio Universal Service」以外を無効に設定する。

■設定 16：無線 LAN 関係の設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

パソコンを外部ネットワークに接続されていない無線 LAN アクセスポイントに接続した状態とする。

■設定 17：ディスクのデフラグの設定

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

「ローカルディスク (C:/D:/...) のプロパティ」→「ツール」→「ドライブの最適化とデフラグ」の「最適化」にて「スケジュールされた最適化」をオフに設定する。

■設定 18：バッテリー節約機能

<ARROWS Tab Q7311/FE、Q7311/FB>

<LIFEBOOK U9311X/F>

「設定」→「システム」→「バッテリー」→「バッテリー節約機能」にてバッテリー節約機能の設定から自動的にオンになるバッテリー残量を 100% に設定し、節約の機能がオンの時に画面の明るさを下げるのチェックを外すその後、バッテリー駆動状態にしてからバッテリー節約機能の状態をオンに設定する